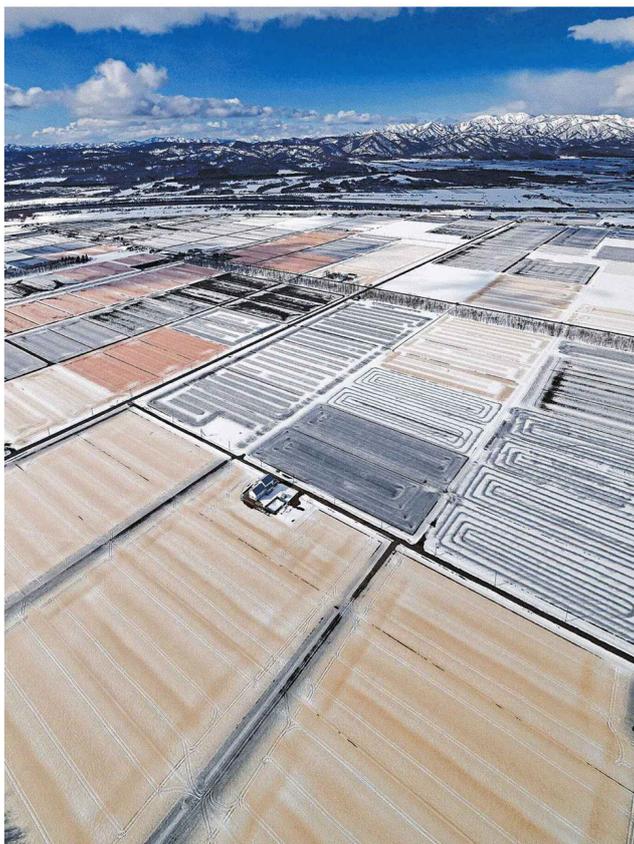




年 組 名前

道新 ワークシート

雪原ぐるぐる 春色模様 美唄



融雪剤の種類によって色が違って見える畑=10日、美唄市（本社ヘリから、北波智史撮影）

【美唄】春が近づく美唄市内で、融雪剤の散布作業が進んでいる。上空から見ると、白い雪の上に黄、赤、黒の3色の筋が幾何学模様を描いていた。

美唄市農協によると、色の違いは融雪剤の種類が違つたためという。融雪剤は単に雪を早く溶かすだけでなく、圃場に必要な肥料成分を補う役割もあり、作物や圃場の状況によって使い分けているという。

今年の美唄は例年に比べて積雪が少なく、通常は3月上旬に始まる散布作業が2月下旬に始まったという。すでに地面が出ている畑もあり、春は着実に近づいている。

（北波智史）

2026年 3月12日（木） 朝刊 空知版 16ページ （記事は再編集しています）

(1) 白い雪の上に3色の筋（すじ）の模様（もよう）が描（えが）かれています。すべての色を書きましょう。

（ 色） （ 色） （ 色）

(2) どうして色が違（ちが）うのでしょうか。文章から見付けて書きましょう。

融雪剤（ゆうせつざい）の種類（しゅるい）が

--	--	--

 ため

(3) 融雪剤をまく理由を選（えら）んで記号に○を書きましょう。

ア 雪を早く溶（と）かすため。

イ 観光客（かんこうきゃく）を増（ふ）やすため。

ウ 必要（ひつよう）な肥料成分（ひりょうせいぶん）を補（おぎな）う役割（やくわり）。